

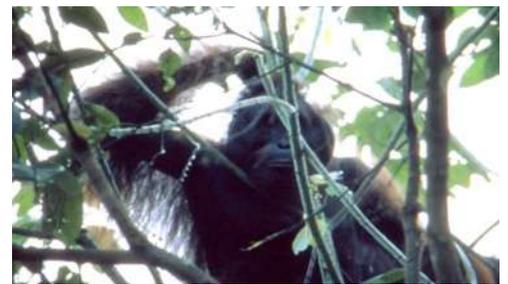
インドネシア東カリマンタン州における行政と 住民が協働したオランウータンの保護活動

「トヨタ環境活動助成プログラム」

インドネシアの東カリマンタン州のクタイ・カルタネガラ県のスブル郡には、野生のオランウータンが生息しています。しかしながら、オイルパーム農園、産業植林地の造成、及び石炭の違法採掘等の影響により、野生のオランウータンの生息地である熱帯林は減少・劣化の一途をたどっています。生息地を追われた野生のオランウータンが人里に降りて来て、農作物や果樹を荒らす被害が頻発しており、人間活動と野生のオランウータンの保護を如何にして両立するかが喫緊の課題となっているところです。

そこで、地域住民が野生のオランウータンの重要性・希少性を認識し、行政と協働して保護することを目的として、現地ムラワルマン大学をカウンターパートとして以下の活動を行いました。まず、基礎情報収集として対象地域におけるオランウータンの生育状況および生息地である熱帯林の現状を調査しました。次に、スブル郡の9つの村落を対象にして野生のオランウータン保護に関する説明会を開催しました。オランウータンに遭遇した際の対処方法として、無理に追い払おうとせず、村役場や郡役所を通して、環境林業省の自然保護総局に電話等で連絡することが最善の対処法であることが示されました。

地域住民は、今回の説明会に出席することにより、オランウータンの重要性・希少性を改めて認識し、これまでの経験に基づいて、今後はオランウータンの保護に積極的に協力することを約束しました。今後、対象地域および東カリマンタン州全体において、オランウータンの保護活動が普及・定着することを期待します。



スブル郡における野生のオランウータン



野生のオランウータン保護に関する説明会（仲摩主任研究員による説明）

この活動は、トヨタ自動車株式会社の「トヨタ環境活動助成プログラム」の助成を受けて実施しました。



トヨタ環境活動助成プログラム
TOYOTA Environmental Activities Grant Program

<https://global.toyota/jp/sustainability/esg/challenge2050/challenge6/ecogrant/>

ナレッジ事業セミナー「途上国で生きる木材資源利用」開催報告

2023年3月2日、JIFPROセミナー「途上国で生きる木材資源利用～SDGs・防災・エネルギーが課題の今、ニーズある日本の技術！」をZoomにて開催しました。当日参加92名+申し込み者用の見逃し配信の視聴57名を加えて、総勢149名の方に視聴していただきました。

二つのセッションの冒頭として、九州大学の溝上展也先生から「ビッグデータから見るカンボジアの森林」、東京都市大学の橋好光先生から「日本の耐震・耐火建築技術について」、話をさせていただきました。そして、本事業にご参加いただいた民間企業の方々に、日本の技術を活用して森林保全と地域の住民に裨益する活動を途上国で行った実証調査に関する報告をしていただきました。報告の一つ目は、薪利用の多いカンボジアで、オガクズをもみ殻と固形燃料(ブリケット)化して薪の代替利用を奨める実証調査について、もうひとつは、地震国インドネシアで、現地の植林樹種を使って耐震工法や火災に強い耐火材などを活用して木造建築を導入する実証調査についてです。その後、視聴者の皆さんと質疑のセッションを行い、参加者の皆さんの理解を深めていただきました。

なお、本セミナーは、林野庁補助事業「令和4年度 途上国森林ナレッジ活用促進事業」の一環で実施したものです。

◎当日の資料はこちらに公開しています。(https://jifpro.or.jp/infomation/11253/)



公開セミナー 講演者

★★実証調査をしませんか？★★

★★募集のお知らせ★★

令和5年度のナレッジ事業にて実証調査実施団体の公募を予定しています！



募集情報は、4月下旬以降に

<https://jifpro.or.jp/news>

に掲載予定です。

ご応募をぜひご検討ください！

ご支援へのお礼とお約束

令和4年度のJIFPROへの熱帯林造成のためのご寄付の総額は約2,830万円となりました。企業の皆様やSyncable(ネット募金)を通じたご寄付、カタログギフトを通じたご寄付、更に銀行口座への直接のお振込みなど、本当に多くの皆様からご支援をいただきました。こうした皆様からのご支援をもとに令和4年度はベトナムとミャンマーで植林を実施しております。この場をお借りして、お礼を申し上げますとともにこれからもJIFPROは熱帯林を保全する活動に積極的に取り組むことをお約束いたします。



JIFPRO newsletter Vol.9 令和5年4月20日発行

編集・発行 / 公益財団法人 国際緑化推進センター 〒112-0004 東京都文京区後楽1-7-12 林友ビル5階

電話:03-5689-3450 FAX:03-5689-3360 E-mail: jifpro@jifpro.or.jp URL: <https://jifpro.or.jp/>

Facebook: <https://www.facebook.com/JIFPRO/>